



## IPv6 トンネル コマンド

---

この章は、次の項で構成されています。

- [interface tunnel](#) (2 ページ)
- [tunnel isatap solicitation-interval](#) (3 ページ)
- [tunnel isatap robustness](#) (4 ページ)
- [show ipv6 tunnel](#) (5 ページ)

# interface tunnel

インターフェイス コンフィギュレーション (トンネル) モードを開始するには、グローバル コンフィギュレーション モードで **interface tunnel** コマンドを使用します。

## 構文

**interface tunnel** *number*

## パラメータ

- **number** : トンネル番号を指定します。

## コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション モード

## 例

次の例では、インターフェイス コンフィギュレーション (トンネル) モードを開始しています。

```
switchxxxxxx(config)# interface tunnel 1  
switchxxxxxx(config-if)# tunnel source auto  
switchxxxxxx(config-if)# exit
```

# tunnel isatap solicitation-interval

非要請ルータ要請メッセージ間の時間間隔を設定するには、グローバルコンフィギュレーションモードで **tunnel isatap solicitation-interval** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

## 構文

**tunnel isatap solicitation-interval** *seconds*

**no tunnel isatap solicitation-interval**

## パラメータ

- **seconds** : ISATAP ルータ要請メッセージ間の時間間隔を秒単位で指定します。（範囲 : 10 ~ 3600）。

## デフォルト設定

ISATAP ルータ要請メッセージ間のデフォルトの時間間隔は 10 秒です。

## コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション モード

## 使用上のガイドライン

このコマンドは、ISATAP ルータを検出するために送信する非要請ルータ要請メッセージ間の間隔を決定します。

## 例

次の例では、ISATAP ルータ要請メッセージ間の時間間隔を 30 秒に設定しています。

```
switchxxxxxx(config)# tunnel isatap solicitation-interval 30
```

# tunnel isatap robustness

デバイスが送信するルータ要請更新メッセージの数を設定するには、グローバルコンフィギュレーションモードで **tunnel isatap robustness** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

## 構文

**tunnel isatap robustness** *number*

**no tunnel isatap robustness**

## パラメータ

- **number** : デバイスが送信するルータ要請更新メッセージの数を指定します。(範囲 : 1 ~ 20)。

## デフォルト設定

デバイスが送信するルータ要請更新メッセージのデフォルトの数は 3 です。

## コマンドモード

グローバル コンフィギュレーション モード

## 使用上のガイドライン

ルータ要請間隔 (アクティブな ISATAP ルータがある場合) は、ISATAP ルータから受信した最小ルータ有効期間を (堅牢性 + 1) で除算した値です。

## 例

次の例では、デバイスが送信するルータ要請更新メッセージの数を 5 に設定しています。

```
switchxxxxxx(config)# tunnel isatap robustness 5
```

# show ipv6 tunnel

IPv6 トンネルに関する情報を表示するには、ユーザ EXEC モードで **show ipv6 tunnel** コマンドを使用します。

## 構文

```
show ipv6 tunnel [all]
```

## パラメータ

- **all** : (任意) スイッチは、トンネルのすべてのパラメータを表示します。このキーワードを設定しない場合、そのタイプに対応するトンネルパラメータのみが表示されます。

## コマンドモード

ユーザ EXEC モード

**例 1.** 次に、**all** キーワードを設定していない場合に、ISATAP トンネルに関する情報を表示する例を示します。

```
switchxxxxxx# show ipv6 tunnel
Tunnel 1
  Tunnel type           : Manual
  Tunnel status         : UP
  Tunnel Local address type : VLAN 100
  Tunnel Local Ipv4 address : 192.1.3.4
  Tunnel Remote Ipv4 address : 192.3.4.5
Tunnel 2
  Tunnel type           : ISATAP
  Tunnel status         : UP
  Tunnel Local address type : auto
  Tunnel Local Ipv4 address : 192.1.3.4
  Router DNS name       : ISATAP
  Router IPv4 addresses
    1.1.1.1             Detected
    100.1.1.1           Detected
    14.1.100.1          Not Detected
  Router Solicitation interval : 10 seconds
  Robustness : 2
Tunnel 3
  Tunnel type           : 6to4
  Tunnel status         : UP
  Tunnel Local address type : auto
  Tunnel Local Ipv4 address : 192.1.3.4
```

**例 2.** 次の例では、**all** キーワードが設定されている場合の情報を表示します。

```
switchxxxxxx# show ipv6 tunnel all
Tunnel 1
  Tunnel type           : Manual
  Tunnel status         : UP
  Tunnel Local address type : VLAN 100
  Tunnel Local Ipv4 address : 192.1.3.4
  Manual parameters
    Tunnel Remote Ipv4 address : 192.3.4.5
```

## show ipv6 tunnel

```
ISATAP Parameters
  Router DNS name      : ISATAP
  Router Solicitation interval : 10 seconds
Robustness : 2

Tunnel 2
  Tunnel type          : Manual
  Tunnel status        : DOWN
  Tunnel Local address type : auto
Manual parameters
  Tunnel Remote Ipv4 address : 0.0.0.0
ISATAP Parameters
  Tunnel Local Ipv4 address : 0.0.0.0
  Router DNS name          : ISATAP
  Router Solicitation interval : 10 seconds
Robustness : 2

Tunnel 3
  Tunnel type          : ISATAP
  Tunnel status        : UP
  Tunnel Local address type : auto
Manual parameters
  Tunnel Remote Ipv4 address : 0.0.0.0
ISATAP Parameters
  Tunnel Local Ipv4 address : 192.1.3.4
  Router DNS name          : ISATAP
Router IPv4 addresses
  1.1.1.1      Detected
  100.1.1.1    Detected
  14.1.100.1   Not Detected
  Router Solicitation interval : 10 seconds
Robustness : 2
```

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。